

2022年1月31日

組織改編の件

株式会社商船三井(社長:橋本剛、本社東京都港区、以下「当社」)は以下の組織改編を行いますの でお知らせします。

(2022年4月1日付)

1. グループ執行役員の設置

当社グループ全体の経営戦略とグループ会社の個々の経営戦略を有機的に連動させ、総合力を発揮 し当社グループ経営計画、およびサステナビリティ課題解決に取り組むため、当社の執行役員体制 の一員であるとともにグループ経営上の重要なグループ会社の執行責任者(社長)を担う職として、 「グループ執行役員(英文名:Group Executive Officer)」を設置します。

2. チーフヒューマンリソースオフィサー(CHRO)の設置 多様性を含む人財戦略の立案・推進を最重要経営課題の一つと位置づけ、それらを統括する職とし

て「チーフヒューマンリソースオフィサー(英文名:Chief Human Resource Officer)」を設置しま す。

- 東アジア・東南アジア・大洋州地域担当執行役員、および南アジア・中東地域担当執行役員の設置 当社グループ経営計画における地域戦略をより強力に推進するため、「アジア・中東・大洋州地域担 当役員」の職を分割し、「東アジア・東南アジア・大洋州地域担当執行役員」、および「南アジア・ 中東地域担当執行役員」をそれぞれ設置します。
- 4. 業務改革担当執行役員、および構造改革担当執行役員の設置

業務手法やプロセスの見直し、および組織間の有機的な連携を推進する職として、「組織リフレッシ ュ担当執行役員」を改称し、「業務改革担当執行役員(英文名: Executive Officer in charge of Business Process Re-engineering)」を設置します。

また、当社グループの組織構造の見直し、リソースを最大限活用する戦略立案・施策実施を統括す る職として、「グループ経営強化担当執行役員」を改称し、「構造改革担当執行役員(英文名: Executive Officer in charge of Structural Reforms)」を設置します。

5. <u>ダイバーシティ推進担当役員、チーフコミュニケーションオフィサー (CCO)、モーリシャス環境・</u> 社会貢献担当執行役員の任務統合

「ダイバーシティ推進担当役員」、および「チーフコミュニケーションオフィサー (CCO)」を廃止 し、現任務を「チーフヒューマンリソースオフィサー(CHRO)」および「チーフフィナンシャルオフ ィサー (CF0)」にそれぞれ統合します。

また、「モーリシャス環境・社会貢献担当執行役員」を廃止し、現任務を「環境戦略・サステナビリ ティ推進担当執行役員、チーフエンバイロメント・サステナビリティオフィサー(CESO)」に統合し ます。

- 東アジア・東南アジア・大洋州総代表、および南アジア・中東総代表の設置
 - 東アジア・東南アジア・大洋州地域担当執行役員、および南アジア・中東地域担当執行役員の設置 (上述3) に伴い、「アジア・中東・大洋州総代表」の職を分割し、「東アジア・東南アジア・大洋州 総代表」、および「南アジア・中東総代表」をそれぞれ設置します。

7. 本社組織へ「ユニット(Unit)」を新設

「部 (Division)」からなる本社の組織に加わる新たな組織名称として、「ユニット(Unit)」を設置します。新規事業を多く手掛け、本部内でのヨコ連携の促進を重要課題と位置付ける組織を中心に本名称を活用し、所属役職員の意識改革を図ります。なお、「ユニット」は「部」と同格の位置づけとし、その責任事項を執行・統括する職として、「ユニット長(英文名: General Manager)」を設けます。

8. 不動産事業部の設置

現在完全子会社化の手続きを進めているダイビル株式会社に対し、当社グループの経営資源をより 強固な形で結集させるべく、ダイビルグループと当社内外ネットワークを有機的に連携させる役割 を担う組織として、製品輸送・不動産営業本部内に「不動産事業部(英文名: Real Property Business Division)」を設置します。

9. Global Maritime Resources Divisionの設置

全社的な船員政策、及び外国籍海技員の活用課題(採用、教育・訓練、配置等)への取り組みをリードする組織として、安全運航本部内に「Global Maritime Resources Division」を設置します。

10. DX 共創ユニットの設置

当社における DX(Digital Transformation)を経営戦略として全社横断的に推進するため、業務プロセスの均質化・高品質化を始めとする DX 戦略の立案・推進をリードする組織として、「DX 共創ユニット(英文名:DX Co-Creation Unit)」を設置します。

また、商船三井システムズ㈱は DX 共創ユニットとの連携をより重視し、技術革新本部から独立した 位置づけに変更します。

11. LNG 海技・船舶管理戦略部の改称

タンカー・乾貨船海技統括部の分掌業務のうち、LPG・アンモニア船に関する営業支援、および船舶 管理統括業務を LNG 海技・船舶管理戦略部へ移管し、「液化ガス船舶管理戦略部(英文名: Liquefied Gas Ship Management Strategies Division)」に改称します。

12. エネルギー・海洋事業営業本部の再編ならびに「エネルギー営業本部」への改称

エネルギー・海洋事業営業本部を「エネルギー営業本部(英文名: Headquarters of Energy Business)」に改称します。

エネルギー分野は今後低脱炭素化を中心とする事業環境の変化が急速に進むことから、下表の通り、これら変化に迅速に対応するためのアジャイルな組織体制に改編します。親和性の高い各事業を「事業群」として纏め、各事業組織を「ユニット」という緩やかな結合体とすることによって、本部内のヨコ連携を促進し顧客の幅広いニーズにより迅速に対応出来る体制を整えます。

13. 製品輸送営業本部の再編ならびに「製品輸送・不動産営業本部」への改称

製品輸送営業本部を「製品輸送・不動産営業本部(英文名: Headquarters of Product Transport & Real Property Business)」に改称します。同本部には新設する不動産事業部が新たに所属します。

14. 各営業本部・本部の構成

上記改編を含む、2022 年 4 月 1 日以降の各本部・各営業本部の構成は下表の通りです。下線部が今回の組織改編に伴う変更です。

(安全運動本部)		
海上安全部	2022 年 4 月 1 日以降	現行
Global Marittine Resources Division		【安全運航本部】
タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理機略部 エム・オー・エル・シップマネージメント勝 エム・オー・エル・シップマネージメント勝 エム・オー・エル・シップマネージメント勝 エム・オー・エル・シップマネージメント勝 エム・オー・エル・エルエヌジー輸送帳 【技術革新本部】 技術部 海洋技術部 スマートシッピング推進部 海洋技術部 スマートシッピング推進部 「ドライバルク営業本部」 ドライバルク営業本部」 ドライバルク営業本部」 アシカー・砂貨船海技統括部 鉄鋼原料船部 商船三井ドライバルク帽 電力・風力エネルギー事業群等 クンカー・砂貨船海技統括部 参料部 アンカー・砂貨船海技統括部 参科部 第二ユニット (海洋事業担当) 第二ユニット (海洋事業担当) 第二ユニット (海洋事業担当) 第二ユニット (福力ソリューション・石炭船事業担当) 第二ユニット (田本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット (日本/東南アジア/南アジア TNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット (北極海・PSRU・基本船=業担当) 1 動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業等理部 ア動産事業部 ア助産事業部 フェリー・・原建市業部 定城事業管理部 ア助産事業部		
海洋技術部		
スペートシッピング推進部 液化ガス船舶管理機略部		
変化ガス船舶管理戦略部	海洋技術部	スマートシッピング推進部
エム・オー・エル・エルエヌジー輸送期 技術部	スマートシッピング推進部	
【技術革新本部】 【技術革新本部】 技術部 後標的 後標的 後継 後期 後期 後期 後期 後期 後期 後期		
技術革新本部		エム・オー・エル・エルエヌジー輸送㈱
技術部 海洋技術部 スマートシッピング推進部 「ドライバルク営業本部」 ドライバルク営業本部」 ドライバルク営業本部」 ドライバルク営業本部」 ドライバルク営業本部」 ボカルエネルギー事業群第一ユニット(電力ソリューション・石炭船事業担当) タンカー・乾買船海技統括部 「エネルギー営業本部」 エネルギー営業本部」 エネルギー営業本部」 エネルギー営業を計画 第二ユニット(油送船事業担当) 第二ユニット(油送船事業担当) 第二ユニット(他カソリューション・石炭船事業担当) 第二ユニット(他カソリューション・石炭船事業担当) 第二ユニット(機力リューション・石炭船事業担当) 第二ユニット(機力リューション・石炭船事業担当) 第二ユニット(地方の事業・LPG/アンモニア事業組当) 施化ガス事業群: 第一ユニット(代南州アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット (大個海・FSRU・発電船事業担当) 第二ユニット (大個海・FSRU・発電船事業担当) 第二ユニット (大個海・FSRU・発電船事業担当) 第二ユニット (大個海・FSRU・発電船事業担当) MD, Chenical Tankors Ptc. Ltd. タンカー・乾買船海技統指部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 「製品輸送・不動産営業本部」 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 ア動産事業部 定航事業管理部 クンカー・乾買船海技統括部		
海洋技術部 スマートシッピング推進部 (ドライバルク営業本部) ドライバルク営業体括部 鉄鋼原料船部 商船三井ドライバルク営業本部] ドライバルク営業統括部 鉄鋼原料船部 商船三井ドライバルク㈱ 電力・風力エネルギー事業群第一ユニット ション・石炭船事業担当 カンカー・乾貨船海技統括部 (エネルギー営業軌略部 燃料部 クンカー・オフショア事業群: 第一ユニット (湖方船事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット (湖方別 リューション・石炭船事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット (瀬方 リリューション・石炭船事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット (風力発電事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット (風力発電事業担当) (旧木/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) (大橋海・FSRU・発電船事業担当) (大橋海・FSRU・発電船事業担当) (大橋海・FSRU・発電船事業担当) (大田海市・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・FSRU・発電船事業担当) (大田海・大田海・大田海・大田海・大田海・大田海・大田海・大田海・大田海・大田海・	【技術革新本部】	【技術革新本部】
「ドライバルク営業本部	技術部	技術部
下ライバルク営業本部	海洋技術部	海洋技術部
「ドライバルク営業統括部	スマートシッピング推進部	スマートシッピング推進部
ドライバルク営業統括部 鉄鋼原料船部 商船三井ドライバルク㈱ 電力・風力エネルギー事業群第一ユニット(電力ソリューション・石炭船事業担当) タンカー・乾貨船海技統括部 【エネルギー営業軟略部 燃料部 タンカー・オフショブ事業群: 第一ユニット(油送船事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット(海洋事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット(海力ソリューション・石炭船事業担当) 直上ュニット(周力発電事業担当) 液にガス事業群: 第一ユニット(日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア 事業担当) 第二ユニット (社極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業組第 不動産事業2		商船三井システムズ㈱
鉄鋼原料船部 商船三井ドライバルク開 電力・風力エネルギー事業群第一ユニット(電力ソリュー ション・石炭船事業担当) タンカー・乾貨船海技統括部 【エネルギー営業・本部】 エネルギー営業・戦略部 燃料部 タンカー・オフショア事業群: 第一ユニット(海洋事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット(海洋事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット(海ガ事業担当) 電力・風力を電事業担当) 液化ガス事業群: 第一ユニット(田 力を電事業担当) 液化ガス事業群: 第一ユニット(日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第三ユニット (化極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 タンカー・乾貨船海技統括部	【ドライバルク営業本部】	【ドライバルク営業本部】
商船三井ドライバルク㈱ 電力・風力エネルギー事業群第一ユニット(電力ソリューション・石炭船事業担当) タンカー・乾貨船海技統括部 【エネルギー営業本部】 エネルギー営業戦略部 燃料部 タンカー・オフショア事業群: 第一ユニット(油送船事業担当) 第二ユニット(海洋事業担当) 第二ユニット(国力ソリューション・石炭船事業担当) 第二ユニット(日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット(日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット(での他 LNG 事業担当) 第二ユニット(での他 LNG 事業担当) 第二ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 ア・動産事業部 を頼むな話話部	ドライバルク営業統括部	ドライバルク営業統括部
商船三井ドライバルク㈱ 電力・風力エネルギー事業群第一ユニット(電力ソリューション・石炭船事業担当) タンカー・乾貨船海技統括部 【エネルギー営業本部】 エネルギー営業戦略部 燃料部 タンカー・オフショア事業群: 第一ユニット(油送船事業担当) 第二ユニット(海洋事業担当) 第二ユニット(国力ソリューション・石炭船事業担当) 第二ユニット(日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット(日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット(での他 LNG 事業担当) 第二ユニット(での他 LNG 事業担当) 第二ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 ア・動産事業部 を頼むな話話部	鉄鋼原料船部	鉄鋼原料船部
 電力・風力エネルギー事業群第一ユニット (電力ソリューション・石炭船事業担当) タンカー・乾貨船海技統括部 【エネルギー営業本部】 エネルギー営業戦略部 燃料部 タンカー・オフショア事業群: 第一ユニット (油送船事業担当) 第二ユニット (海洋事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット (電力ソリューション・石炭船事業担当) 液化ガス事業群: 第一ユニット (国力発電事業担当) 液化ガス事業群: 第二ユニット (日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第三ユニット (その他 LNG 事業担当) 第二ユニット (その他 LNG 事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 欠 カー・乾貨船海技統括部 定航事業管理部 不動産事業部 定航事業管理部 不動産事業部 定航事業管理部 不動産事業部 定航事業管理部 	商船三井ドライバルク(株)	商船三井ドライバルク㈱
エネルギー営業本部	電力・風力エネルギー事業群第一ユニット(電力ソリュー	
	ション・石炭船事業担当)	
	タンカー・乾貨船海技統括部	
	【エネルギー営業本部】	【エネルギー・海洋事業営業本部】
## 2		エネルギー営業戦略部
第一ユニット 第二ユニット 第二ユニット 第一ユニット (電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット (国力・電力ソリューション・石炭船事業担当) 個力エネルギー事業部 風力エネルギー事業部 区の船部 ガス・海洋事業部 タンカー・乾貨船海技統括部 (NG 海技・船舶管理戦略部 海洋技術部 10	燃料部	燃料部
 第二ユニット (海洋事業担当) 電力・風力エネルギー事業群: 第一ユニット (電力ソリューション・石炭船事業担当) 液化ガス事業群: 第一ユニット (日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット (その他 LNG 事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部液化ガス船舶管理戦略部海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部港湾・ロジスティクス事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部ア動産事業部で航事業管理部アカー・乾貨船海技統括部を航事業管理部アカー・乾貨船海技統括部を航事業管理部のカー・・ 	タンカー・オフショア事業群:	油送船部
 電力・風力エネルギー事業群: 第二ユニット (電力ソリューション・石炭船事業担当) 液化ガス事業群: 第一ユニット (日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第三ユニット (その他 LNG 事業担当) 第三ユニット (水極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部液化ガス船舶管理戦略部液半技術部 (本化ガス船舶管理戦略部液) 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部港湾・ロジスティクス事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部の水動産事業部を定航事業管理部不動産事業部を対している。 ア・リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	第一ユニット (油送船事業担当)	海洋事業部
<u>・ </u>	第二ユニット (海洋事業担当)	電力カーボンプロジェクト部
第一ユニット 第二ユニット (日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア 事業担当) LNG 船部 ガス・海洋事業部 タンカー・乾貨船海技統括部 LNG 海技・船舶管理戦略部 海洋技術部 MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部 「製品輸送営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 タンカー・乾貨船海技統括部	電力・風力エネルギー事業群:	風力エネルギー事業部
第二ユニット (風力発電事業担当) 液化ガス事業群: 第一ユニット (日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 第二ユニット (その他 LNG 事業担当) 第三ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部液化ガス船舶管理戦略部海洋技術部 液化ガス船舶管理戦略部海洋技術部 事業・ロジスティクス事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部不動産事業部 世額中船部港湾・ロジスティクス事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部タンカー・乾貨船海技統括部		LNG 船部
液化ガス事業群: 第一ユニット (日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア事業担当) 上NG 海技・船舶管理戦略部海洋技術部 第二ユニット (その他 LNG 事業担当) (北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部液化ガス船舶管理戦略部海洋技術部 (製品輸送・不動産営業本部】自動車船部港湾・ロジスティクス事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部不動産事業部定航事業管理部名かカー・乾貨船海技統括部を流動事業管理部名が表示している。		
第一ユニット (日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア 事業担当) 上のではな・船舶官理戦略部 海洋技術部 第二ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) (北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 (製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 タンカー・乾貨船海技統括部		
(日本/東南アジア/南アジア LNG 事業・LPG/アンモニア 事業担当) 第二ユニット (その他 LNG 事業担当) 第三ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 タンカー・乾貨船海技統括部		
事業担当) 第二ユニット (その他 LNG 事業担当) 第三ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部液化ガス船舶管理戦略部海洋技術部 複品輸送・不動産営業本部 自動車船部港湾・ロジスティクス事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部定航事業管理部不動産事業部 フェリー・関連事業部定航事業管理部を定航事業管理部タンカー・乾貨船海技統括部		海洋技術部
第二ユニット (その他 LNG 事業担当) 第三ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 タンカー・乾貨船海技統括部		
(その他 LNG 事業担当) 第三ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部 タンカー・乾貨船海技統括部		
第三ユニット (北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部 不動産事業部 タンカー・乾貨船海技統括部		
(北極海・FSRU・発電船事業担当) MOL Chemical Tankers Pte. Ltd. タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部 タンカー・乾貨船海技統括部		
タンカー・乾貨船海技統括部 液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部 【製品輸送・不動産営業本部】 自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 定航事業管理部 不動産事業部 タンカー・乾貨船海技統括部		
液化ガス船舶管理戦略部 海洋技術部【製品輸送・不動産営業本部】【製品輸送営業本部】自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 タンカー・乾貨船海技統括部	MOL Chemical Tankers Pte. Ltd.	
海洋技術部【製品輸送・不動産営業本部】自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 タンカー・乾貨船海技統括部	タンカー・乾貨船海技統括部	
【製品輸送・不動産営業本部】【製品輸送営業本部】自動車船部 港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 不動産事業部港湾・ロジスティクス事業部 フェリー・関連事業部 定航事業管理部 タンカー・乾貨船海技統括部	液化ガス船舶管理戦略部	
自動車船部自動車船部港湾・ロジスティクス事業部港湾・ロジスティクス事業部フェリー・関連事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部定航事業管理部不動産事業部タンカー・乾貨船海技統括部	海洋技術部	
港湾・ロジスティクス事業部港湾・ロジスティクス事業部フェリー・関連事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部定航事業管理部不動産事業部タンカー・乾貨船海技統括部	【製品輸送・不動産営業本部】	【製品輸送営業本部】
フェリー・関連事業部フェリー・関連事業部定航事業管理部定航事業管理部不動産事業部タンカー・乾貨船海技統括部	自動車船部	自動車船部
定航事業管理部定航事業管理部不動産事業部タンカー・乾貨船海技統括部	港湾・ロジスティクス事業部	港湾・ロジスティクス事業部
不動産事業部 タンカー・乾貨船海技統括部	フェリー・関連事業部	フェリー・関連事業部
	定航事業管理部	定航事業管理部
タンカー・乾貨船海技統括部	不動産事業部	タンカー・乾貨船海技統括部
	タンカー・乾貨船海技統括部	

(2022年6月付)

15. 法務部の設置

当社グループの事業環境や事業ポートフォリオ構造の変化、及びコーポレートガバナンス充実のための関連法規制への対応適否など、昨今の法務関連業務は高度な専門性と秘匿性が求められることから、これら業務を独立して担い、且つその機能を強化することを目的として、「法務部(英文名:Legal Division)」を設置します。

